

## 第4回宗像市行財政改革推進委員会 議事録（要約）

日時	平成25年6月5日（水）15時00分～	会場	303会議室
委員	■（会長）宗像 優      ■（副会長）山下 恵美子      ■橋本 祐子 ■郷司 正和              □相良 敬（欠席）                                      （敬称略）		
市	■中野経営企画部長      ■塔野経営企画課長 （事務局：経営企画課） ■立花      ■赤田		

### 1 開会あいさつ（会長）

### 2 事務局紹介

### 3 協議事項

#### ・行政経営改革プラン平成24年度実施結果について

事務局より全体の総括、個別プランの説明を行い、質疑応答。

#### ◆プランNo.1『育成型人事制度の確立』

【委員】表現が抽象的でわからない。

⇒ 課題整理の内容を追記した方がいい。育成という観点から、人事考課での考課者による評価の平均点を指標としており、職員側の満足度についてはプランNo.3の指標としている。

人事考課での評価とは、目標を達成できたかどうかの実績評価と、資質能力効果がある。以前は個人個人が目標をイメージしていたが、人事考課により組織として目標を共有することができる。

#### ◆プランNo.3『職場の活性化』

【委員】メンタルヘルスの件数の推移は？

⇒ 休職している職員数は減っているが、潜在的なメンタルヘルスはあると認識しており、今後も注意が必要と考えている。

【委員】所属部署以外で相談できる場はあるか？

⇒ 家族も相談できるEAP（心の健康づくり相談事業）を委託で導入しており、早期に不安を取り除ける体制をとっている。

【会長】アンケート結果は微増であったが達成度「B」ということか？

⇒ 達成度「B」である。

#### ◆プランNo.8『文化行政の外部人材の活用』

【委員】海の道むなかた館の勾玉づくりは業者が行っていて、正規職員がいないようだが？

⇒ 参加者が多数の場合は業者で対応しているが、地域学芸員のスキルアップを行い、ゆくゆくは地域学芸員での対応を考えている。

【委員】地域学芸員はボランティアであるが、人数が増える見込みはあるか？

⇒ 増員は難しいときいている。

#### ◆プランNo.20『コールセンターの設置』

【委員】効果がないので実施しないという結論が出たのか？

⇒ 結論は出ていないが、コールセンターの役割をなんでも相談室の相談員が担うなど、費用対効果を含めた検討を経て、方針を決定したい。

#### ◆プランNo.24『市民課Q&Aの整理と活用』

【会長】時間の短縮についての詳しい説明は、シートに追記できるか？

⇒ 追記する。

#### ◆プランNo.30『政策形成過程の見直し』

【委員】都市戦略室とは具体的に何か？都市戦略会議と経営会議の違いは何か？

⇒ 都市戦略室は、室長として部長級が1人、課長が1人、係長と係員はチーム制で構成されている。業務内容は秘書業務、広報業務、定住化推進業務、都市ブランド構築業務である。突発的な事業、また、部門間にまたがる事業をスピーディに実施するため設置した。

都市戦略会議はその内容について議論するものであり、市長、副市長、教育長、都市戦略室で構成される。

一方、経営会議は、経営方針の内容、全体の事業採択・進行管理など、行政経営の視点から議論するものである。

【委員】粛々と事業を進めるのが行政のイメージだが、宗像の顔のような事業が実施されるのではないかと期待している。

#### ◆プランNo.38『大島開発総合センターの廃止』

【会長】達成度の根拠となる削減額を理由欄に記載してはどうか？

⇒ 年次効果実績欄に記載している。

#### ◆プランNo.44『市民意見提出手続きの充実』

【委員】市民意見提出件数が少ない。事前の説明会を行って意見を募っているものもあるようだが？

⇒ 子ども基本条例策定の際は説明会をおこなったので、件数は多かった。有効な手段なので広げたい。

【会長】市議会議員の支持者へのネットワークでの意見吸い上げという問への答えは？

⇒ 地域をまわる議会説明会などはある。

【委員】個別の案件について、事前にもっと意見を吸い上げないのか？

【委員】パブリックコメント前の審議の段階で、地域の声を取り入れているというイメージはある。パブリックコメント時には、内容は固まっている。

⇒ パブリックコメント前の計画等策定時に、アンケートなどで市民意見は取り入れている。

【委員】パブリックコメントは関心のない市民も知る機会があり、市民の意見を取り入れるという仕組みだと考えている。件数は少なくとも、意見を聴く機会を確実に確保することが大事だと考える。

⇒ 仕組みはしっかりと確保している。自分の住む町に興味をもっていただくということが形としてあらわれにくのが現状である。ツールとしては保証できているが、総合計画の策定に活用しているワールドカフェなど新たな仕掛けが必要と考えている。

#### ◆プランNo.49『業務改善運動の実施』

【委員】業務改善運動はトヨタが業務の中まで入っているのか？

⇒ 市の取組に対してアドバイスをいただく形である。

#### ◆プランNo.71『CM（コンストラクションマネジメント）方式の検討』

【会長】CM方式を実施しないと判断した理由は何か？

⇒ 先進自治体の調査をしたところ、委託業者にすべてを任せることができるわけではなく、市職員の業務が想定どおりには減少しないということが判明した。

#### ◆プランNo.70『指定統計の民間委託』、71『CM（コンストラクションマネジメント）方式の検討』

【会長】両プランは実施しない方針を決定しての廃止だが、達成度が異なる理由はなにか？

⇒ プランNo.70は実施が前提のプランであったので達成度「D」とした。プランNo.71は実施が前提ではなく、24年度は方針決定するという計画であるため、達成度「A」とした。

#### ◆プランNo.75『市民サービス協働化提案制度の見直し』

【会長】24年度に新規提案はあったのか？また、職員研修は実施していないのか？

⇒ 新規提案件数については確認し追記する。24年度の職員研修は行ってないが、事務のアウトソーシングの視点から協働委託の可能性について検討している。

#### ◆プランNo.77『指定管理者制度運用の見直し』

【委員】5施設すべてが非公募とのことだが、公募・非公募の基準検討も改革内容である。非公募で妥当であったかという評価はできているのか？

⇒ 妥当かどうかの一文を追記する。

#### ◆プランNo.82『給食費収納率向上』

【委員】給食費の滞納に対しては手立てがないと聞いていた。天引きを実施するという努力は今後もお願いしたい。

#### ◆プランNo.87『自動販売機の公募』

【会長】「年次改革効果額は概ね達成した」という記載は、同じ達成度のプランNo.85「売却可能資産の処分促進」の表記と比較するとミスマッチではないか？

⇒ 文言を修正する。

#### ◆プランNo.91『公共用地の有効活用』

【委員】対象は現在の残地のみだったのか？今後残地が発生する場合は考慮しないでもいいのか？

⇒ 対象は現在の残地のみである。

#### ◆プランNo.100『職員駐車場代の見直し』

【会長】利用料金1,500円は1ヶ月分か？

⇒ 1ヶ月分である。

#### ◆プランNo.105『委託契約の見直し』

【委員】目標額と効果額の差が大きいが、目標額が大きすぎたということか？

⇒ 前年の契約内容を参考にしている契約が多いと考え効果額を見込んでいたが、想定した結果とはならなかった。

#### ◆プランNo.110『プリンタトナーの節減とリサイクルトナーの活用』

【会長】委託に出していたチラシを自前で作成した効果も表記すべきではないか？

⇒ 担当課の予算が抑えられてるので、カラープリンターでのチラシ作成が増加しているが、金額として把握できていないのが現状である。

【委員】チラシの削減効果がでてることを考えれば、別個の理由ということで達成度「D」としなくてもいいのではないか？

⇒ 効果としては達成度「D」となる。プランの効果額とその他の効果を相殺するわけにはいかないので、理由の中でその旨を付記したい。

#### ◆プランNo.126『発達障害にかかる市民への啓発活動の充実』

【委員】金額や数値で評価できないプランの評価基準は、担当課ごとにバラつきが出てくることにならないか？

⇒ 年次計画が達成できたかどうかを基準である。方針決定できているということであれば「A」に改める。そうでなければ表記内容を変更する。

#### ◆全体

【会長】プランNo.24「市民課Q&Aの整理と活用」のように根拠となる数字も記入してほしい。達成度がどうあれ、記載内容の根拠となる数字をあらかじめ記載してほしい。

⇒ 記載するようにする。

【委員】年度途中でも実施の準備ができたものは、年次計画を繰り上げてスピーディに実施してほしい。

⇒ プランに掲げている以上は、予算計上以上の効果があるので、取組方針が固まったものは実

施できるようにしたい。

【委員】都市戦略室の「都市」の意味は？

⇒ まちの経営を全体的にすすめていくという意味で「都市」を使用している。

#### 4 その他

#### 5 閉会あいさつ（経営企画部長）